

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立五条小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	天王寺区
学 校 名	大阪市立五条小学校
学 校 長 名	石原至朗

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立五条小学校では、第6学年 172名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市内五条小学校の結果概要

平均正答率については、国語科、算数科ともに全国および大阪市平均を大きく上回っている。内容別・領域別に見ても、すべての項目で全国平均を上回っており、特定の項目に偏ることなくバランスよく学習内容が定着しているといえる。児童質問調査においては「将来の夢や目標を持っている」や「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」の設問で「当てはまる」と回答した児童の割合は高い。一方「学校へ行くのが楽しい」の設問については平均より若干低い。今後は獲得した学力や知識を日常における主体的・協働的な学びや実際の行動、さらには学校生活の満足度向上につなげていくことが重要であると考ええる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】平均正答率は全国および大阪市平均ともに大きく上回っている。領域別では「言葉の特徴や使い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」「読むこと」で高い定着が見られる。一方「書くこと」および「情報の扱い方に関する事項」は全国平均を上回っているものの、他項目と比べるとやや低い傾向があり、条件に合わせて考えを論理的に構成・文章化する活動の継続的な指導が必要である。

【算数】平均正答率は全国および大阪市平均ともに大きく上回っている。領域別では「測定」「数と計算」「図形」は顕著な成果が見られる。一方で「変化と関係」「データの活用」は他項目に比べてやや低い傾向があるため、日常的に表やグラフを活用して事象の特徴を読み取り、説明・考察する力を育成していく必要があると考ええる。

質問調査より

児童質問調査の結果から、児童が自身の将来に希望を持って学習や学校生活に取り組んでいる様子がうかがえる。また、いじめに対する意識については、日々の人権教育や道徳教育等を通じて「いじめは絶対にいけない」という知識は十分に浸透していると考えられる。今後は身に付けた知識を実際の行動や言動に結びつける取り組みが必要である。さらに児童が主体的かつ協働的に活躍できる授業づくりや学校環境の整備を進め、学校に対する満足度のさらなる向上を図っていきたい。

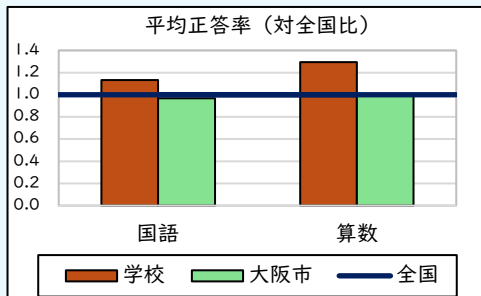
今後の取組（アクションプラン）

自分の考えを論理的に文章化する活動や根拠に基づいて情報を整理・分析し説明する場面を日常の授業に位置づけ、児童が主体的に深く学ぶ授業づくりをめざしていく。あわせて、協働的な学びや個々の強みが発揮できる場面を意図的に設定することで、互いを認め合い励まし合う機会を増やし、学習の達成感や学校生活の満足度の向上を図る。また道徳や特別活動・人権教育を通じ、いじめを許さない集団づくりと、相手を尊重できる児童の育成をめざし、互いの違いを認め合う「具体的な行動・言動」を促す指導を重視していく。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

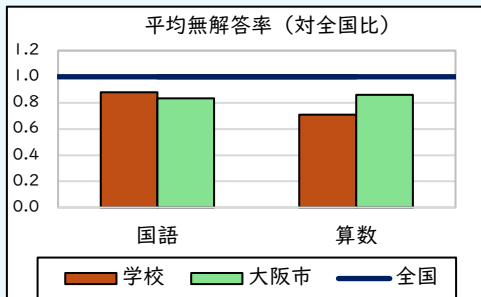
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	69	73
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



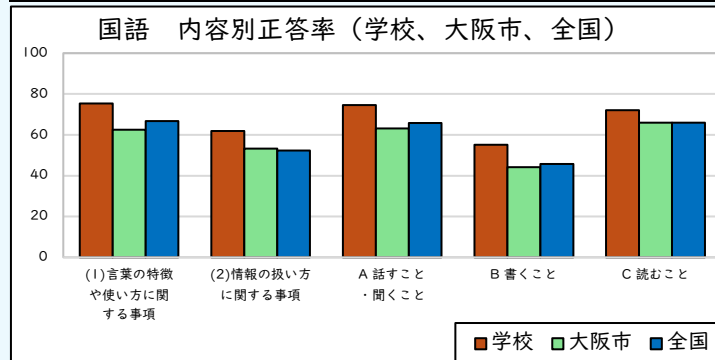
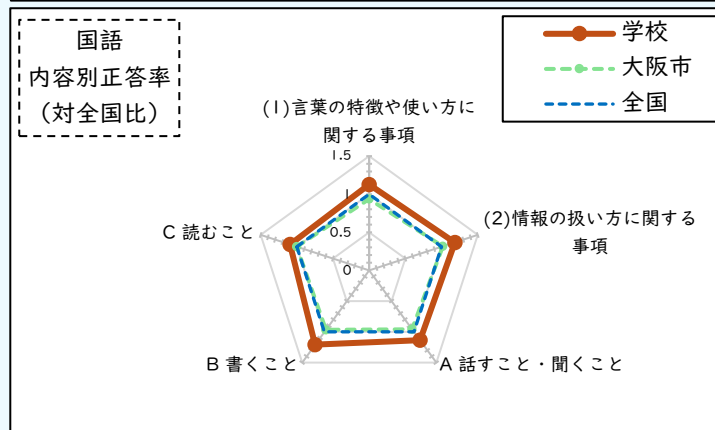
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	3.0	2.3
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



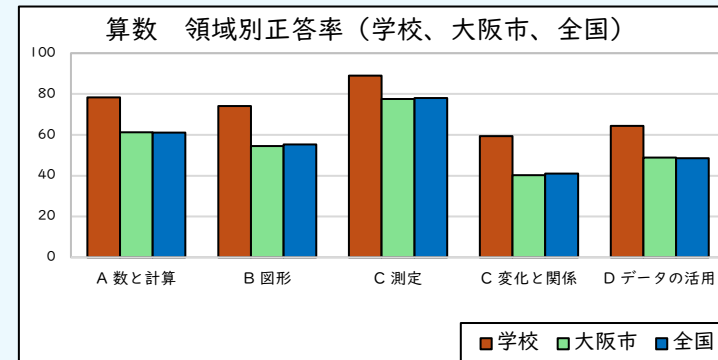
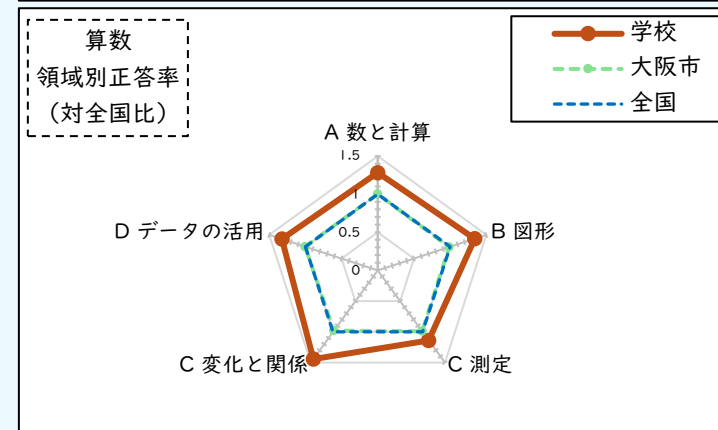
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	75.3	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	61.9	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	74.6	63.1	65.8
B 書くこと	2	55.2	44.2	45.7
C 読むこと	2	72.1	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	78.4	61.2	61.1
B 図形	4	74.1	54.5	55.3
C 測定	1	89.0	77.5	78.1
C 変化と関係	3	59.3	40.3	41.1
D データの活用	4	64.4	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

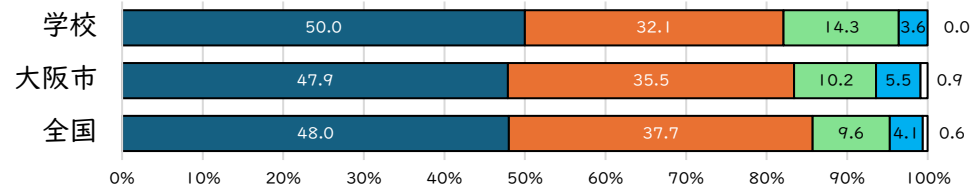
質問番号

質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(15)

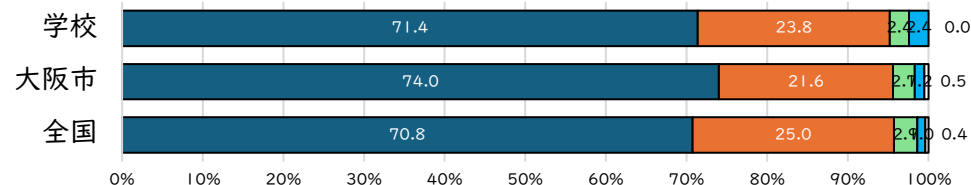
学校に行くのは楽しいと思いますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(14)

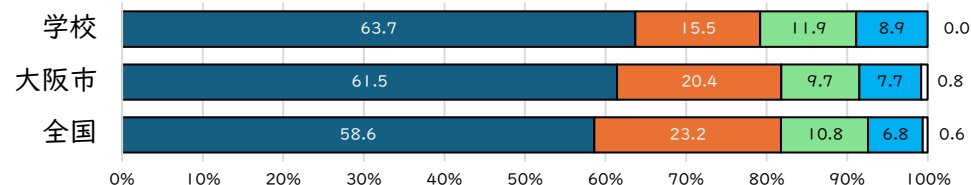
人の役に立つ人間になりたいと思いますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(10)

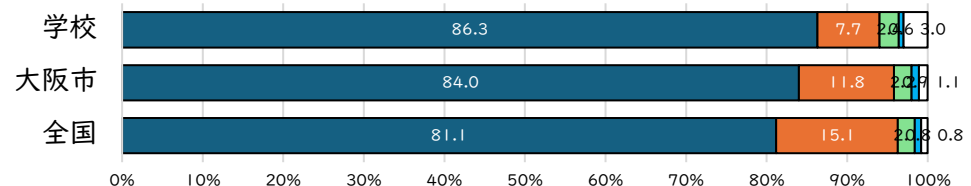
将来の夢や目標を持っていますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(12)

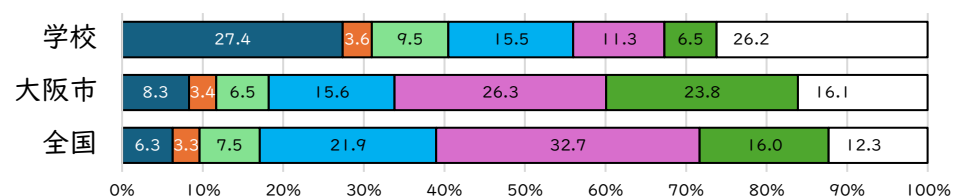
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(25)

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



- 1 4時間以上
- 2 3時間以上、4時間より少ない
- 3 2時間以上、3時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 1時間より少ない
- 6 全くしない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

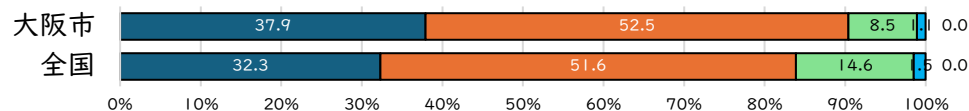
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

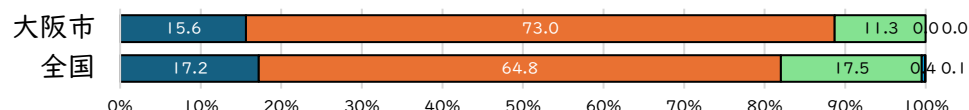


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(10)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った

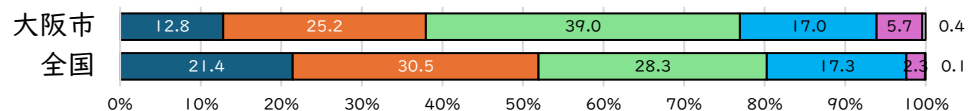


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(62)

調査対象学年の児童が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか

【学校の回答】 3 週1回以上

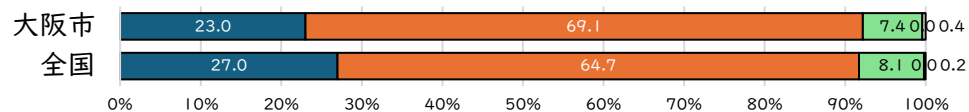


1 ほぼ毎日
2 週3回以上
3 週1回以上
4 月1回以上
5 月1回未満

(35)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、関連する既習事項を振り返り、知識を総合的に関連付ける学習活動を行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った

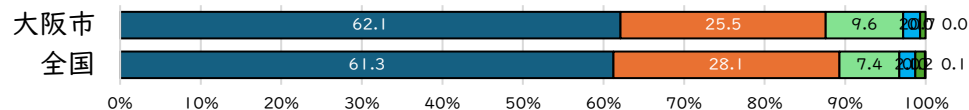


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(15)

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

【学校の回答】 1 週に1回程度、または、それ以上行った



1 週に1回程度、または、それ以上行った
2 月に数回程度行った
3 学期に数回程度行った
4 年に数回程度行った
5 行わなかった
6 特に問題を抱えていなかった